

国家防災委員会事務局と応急管理部による、

今夏季と6月の全国自然災害リスク状況

2022-06-07 10:27 来源：

国家防災委員会事務局、応急管理部は、自然資源部、水利部、農業農村部、中国気象局、国家林草地局その他の部門と合同会議を開催し、今夏季に於ける全国自然災害リスク状況を更新し、併せて6月の全国自然災害リスク状況を分析、判断した。

【1】夏季（6-8月）の自然災害リスク状況

- (1) 北部地域では、洪水、暴風、雹による災害が発生する可能性高い。主な大雨地域は、北部、南西地区の南部、華南の南部、チベットの南部です。次いで黄河流域の中下流域、海河流域、遼河流域、淮河流域は深刻な洪水が発生する可能性があります。
- (2) 台風による被害が大きい可能性があります。6月～8月にかけて発生する台風の数7～10個で通常年より少なく、上陸する数は4～5個で通常に近い。台風の通過経路は主に西北部であり、北部に上陸する可能性が高い。
- (3) 西北部、華中の南部、華南の北部等の地域は干ばつのリスクが高くなっている。盛夏には、華東の南部、華中の南部、華南の北部、西南の東部、新疆ウイグル自治区、西北の西部等の地域では、降水量が少なく、干ばつが発生する可能性があります。華東、華中、西北部では、高温・熱波が発生する可能性があります。
- (4) 南部及び西北地区では地質災害が頻繁に発生する可能性があります。洪水期は地質災害が発生しやすい時期であり、南部西北部等の一部地域での地質災害リスクが高くなっています。その中で、浙江省西部、安徽省南東部、江西省北東部、湖北省西部、湖北省中央部、四川省東北部と南部、重慶市東部、雲南省西北部、陝西省南部、甘肅省南部等では局地的な地質災害の発生リスクが高くなっています。
- (5) 大興安嶺地域では強い対流性天候が頻繁に発生するため、落雷や火災の防止に注意を払う必要があります；華中、華南の北部、西南の東部、西北等の地域では降水量が少なく、気温が高いため、火災発生危険性が高い時期に注意が必要です。

【2】6月の自然災害リスク状況

6月には、華南地区は徐々に龙舟水の集中期（注；端午の節句前後に降る大雨）に入ります。江南地区は次々と梅雨季に入り、全国の多くの地域が洪水発生期に入り、強い対流性天候が極端に増加します。東北部、華北、華東、華中等では、洪水、暴風、雹による災害のリスクが高くなり、華南沿岸地域では台風が上陸する可能性があります。南部の多くの地域に於いて地質災害発生リスクが比較的高く、東北部、華北等では森林火災発生危険レベルが比較的高く、更に北部地区では干ばつの発生する可能性があります。

- ・ 東北部、華北、華東、華中等では、洪水、暴風、雹による災害リスクが高い。
 - ・・・以下省略
- ・ 華南沿岸地域では、台風が上陸する可能性があります。
 - ・・・以下省略
- ・ 南部の多くの場所では、地質災害のリスクが高くなっています。
 - ・・・以下省略
- ・ 東北部、華北等では、森林火災の発生リスクが高くなっています。
 - ・・・以下省略
- ・ 北部の一部地域では、干ばつが発生する可能性があります。
 - ・・・以下省略

以上